

令和6年 12月 特養ローズガーデン便り



地域の皆様へ

ゆず湯で



冬至のゆず湯

ゆず湯は冬至の日に行う裸(みそぎ)の風習です。冬至にゆず湯に入るには、暈を呼び込む前に体を清めるという意味があります。冬が旬のゆずは香りも強く、強い香りには邪気がおこらないという考えがありました。また、ゆずは実るまでに長い年月がかかるので、長い苦労が実りますようにとの願いも込められています。ゆず湯に入ることによって体を温め、風邪を予防する意味もあります。

12月16日
S
12月19日
ゆず湯やります! お楽しみに!



クリスマスメニュー

- シーフードピラフ
- ミネストローネ
- ミートローフ
- フルーツポンチ



工作・ツリーの飾り付け・行事食と、クリスマス気分がいっぱいの12月になりました! 素敵な作品ができました!



旧年中は、皆様には、温かいご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。本年も、入所者様、ご家族様のご希望に沿えるよう、職員一同取り組んでまいります。へびは弁財天の使いとされています。巳年が皆様にとりまして、沢山の福を呼び込む年になりますようお祈り申し上げます。本年もどうぞ よろしくお祈りいたします。



❀ 職員からのお知らせ ❀

歳末の候、地域の皆様方はいかがお過ごしでしょうか。特養ローズでは、入所者様と一緒にクリスマスツリーの飾り付けしました。とても素敵に飾り付けが出来、入所者の皆様も大変喜んでおられました。12月の16日~19日には「冬至のゆず湯」をご提供させて頂きました。「冬至のゆず湯」の由来である「柚子を入れたお風呂に入ると風邪をひかない」ということから、元気で風邪をひかずに過ごして頂きたい思いで、ご提供させて頂きました。地域の皆様もまだまだ寒い日が続きますが体調に気を付けて、お過ごし頂けたらと思います。

当施設への不明点、ご要望等は遠慮なくご連絡くださいませ。
〒390-0823 松本市中山6788-38

TEL:0263-57-1801 FAX:0263-57-1803
特別養護老人ホーム ローズガーデン 施設長 西窪 昌子

